平成 29 年度
稲荷第二市民センター運営審議会
（ 第１回 ）

日　時 ： 平成 29 年 6 月 19 日（月）
午前 10 時～
会　場 ： 稲荷第二市民センター　学習室

１　開　　会

２　会長あいさつ

３　会議録署名人選出

４　議　　事

（１）平成２８年度施設の利用状況について

（２）平成２９年度運営方針及び重点目標について

（３）平成２９年度事業計画について

（４）平成２９年度定期講座開設状況について

（５）その他

５　閉　　会

（１）平成 28 年度市民センター利用状況について

①館内利用者数

	集会室			和　室			学習室			保育室			調理室			図書室			合　計		
	H26	H27	H28	H26	H27	H28	H26	H27	H28	H26	H27	H28	H26	H27	H28	H26	H27	H28	H26	H27	H28
4 月	657	580	713	64	169	153	232	268	188	12	11	9	64	99	56	2	2	46	1,031	1,129	1,165
5 月	833	832	881	151	183	220	137	232	132	6	0	0	45	46	44	3	10	34	1,175	1,303	1,311
6 月	829	770	822	166	189	202	244	240	245	18	21	13	55	36	83	8	0	23	1,320	1,256	1,388
7 月	1,047	871	3,614	161	287	272	229	315	447	17	39	8	107	115	192	45	37	55	1,606	1,664	4,588
8 月	879	923	789	131	184	146	177	116	118	0	0	13	23	31	57	64	24	42	1,274	1,278	1,165
9 月	1,289	916	971	225	193	229	253	198	274	2	32	5	97	34	109	4	23	82	1,870	1,396	1,670
10 月	931	833	971	151	231	308	157	179	339	6	48	31	70	73	80	5	0	259	1,320	1,364	1,988
11 月	1,240	866	847	254	150	209	361	183	189	0	5	5	132	50	99	2	22	48	1,989	1,276	1,397
12 月	681	1,182	1,398	208	288	285	169	693	784	5	183	130	40	182	180	1	113	76	1,104	2,641	2,853
1 月	930	861	788	127	174	289	188	183	298	5	20	3	171	100	78	18	11	38	1,439	1,349	1,494
2 月	691	710	780	187	196	151	247	227	224	0	0	7	60	51	106	8	17	19	1,193	1,201	1,287
3 月	755	742	748	210	177	237	279	297	248	0	31	0	72	125	78	18	37	80	1,334	1,409	1,391
合計	10,762	10,086	13,322	2,035	2,421	2,701	2,673	3,131	3,486	71	390	224	936	942	1,162	178	296	802	16,655	17,266	21,697

②教養講座等参加者数

	講 座 名	内 容 等	人 数
6 月	歴史講座　移動学習	鹿島神宮～潮来あやめ園訪問	28
	ほほえみ学級	親子体操	60
7 月	女性教養講座	ビーズ･アクセサリー	21
11 月	家庭教育講演会	新入学児童保護者対象の講演会	59
	ほほえみ学級	お魚体験	60
12 月	成人講座	コーヒーを楽しむ講座	22
1 月	ほほえみ学級	応急手当講習会	25
2 月	女性教養講座	宇都宮･大矢資料館訪問	42
	高齢者教養講座	スポーツ吹矢体験	22
合　　計			275

③ 図書室利用者数

	人　数				書 籍 貸 出 数（冊）			
	H25	H26	H27	H28	H25	H26	H27	H28
4 月	2	2	2	46	6	13	0	0
5 月	2	3	10	34	5	16	0	0
6 月	3	8	0	23	6	5	0	0
7 月	2	45	37	55	8	0	7	7
8 月	5	64	24	42	19	0	10	1
9 月	2	4	23	82	8	6	1	3
10 月	2	5	0	259	12	10	0	2
11 月	2	2	22	48	2	2	0	0
12 月	0	1	113	76	0	1	0	2
1 月	1	18	11	38	1	7	5	3
2 月	3	8	17	19	7	3	0	0
3 月	1	18	37	80	1	0	0	0
合計	25	178	296	802	75	63	23	18

（２）平成 29 年度運営方針及び重点目標について

平成 29 年度　水戸市稲荷第二市民センター運営方針及び重点目標

運　営　方　針

近年，人口減少社会や超高齢化社会の到来をはじめ，都市化の進展，価値観の多様化，生活圏の拡大など，市民を取り巻く環境は大きく変化している。

こうした状況にあっても，市民が安心して暮らし，幸せを感じられるまちを形成していくためには，今後ますます地域コミュニティ活動と生涯学習活動を推進していくことが必要となる。

稲荷第二市民センターにおいては，地域コミュニティ活動の継続や発展に向けた支援に努めるとともに，生涯学習活動の充実や成果を生かす環境づくりに努める。また，東日本大震災での経験を踏まえ，地域防災活動の拠点としての機能充実を図っていくものとする。

重　点　目　標

第１　地域コミュニティ活動の支援

１　自主的な地域コミュニティ活動の推進

いきいきコミュニティ稲荷二の自主的な活動を支援し，地域力の一層の進展に努める。

２　地域コミュニティ推進体制の充実・連携強化

(1) 町内会・自治会への加入促進

町内会・自治会への加入率の低下については，町内会・自治会のみの課題ではなく，水戸市全体の課題として捉え，水戸市住みよいまちづくり推進協議会や地区会，および地区会を構成する各種団体等と連携し，積極的な加入促進に努める。

(2) 地域リーダーづくりの支援

地域コミュニティ活動に関連する研修会の実施等により，地域を支えるリーダーづくりを支援する。

(3) 地域コミュニティに関する制度や活動状況等の情報提供

地域コミュニティに関する制度や地域の活動状況を広く周知することは，町内会・自治会への加入促進にもつながる。そのため，回覧板や広報みと，各地区で発行している広報紙等により情報を発信する。

３　地域防災組織との連携

災害発生時の初動対応については，地域における防災組織が重要な役割を担うことから，平時より稲荷第二地区防災対策会と連携し，防災訓練の実施や地域における災害リスク，連絡体制の確認等を行う。

４　コミュニティルームの設置

いきいきコミュニティ稲荷二など、地域組織が活発に活動できるよう、コミュニティルームを設置する。

第２　生涯学習活動の推進

１　学習機会の充実

生涯学習活動の拠点である稲荷第二市民センターにおいては，「個人の要望」する学習による生きがいづくりを進めるとともに，家庭教育への支援や青少年の健全育成，超高齢化社会への対応など，「社会の要請」に応じた現代的課題を取り扱った学習機会の提供に努める。

(1) 市民ニーズを捉えた学習機会の提供

市民の学習ニーズを把握し，健康で生きがいのある充実した人生を送ることができるよう，生涯学習のきっかけづくりを図るとともに，それぞれの世代に合った学習機会の提供に努める。

(2) 現代的課題を取り扱った講座の開催

変化の激しい社会情勢に対応していくために，「高齢者講座」や「女性教養講座」等に現代的課題を取り扱ったテーマを組み入れるなど，地域課題を主体的に捉える学習機会の充実に努める。

(3) 家庭教育学級の開催

家庭には，子供が基本的な生活習慣，生活能力，人に対する信頼感，豊かな情操，思いやりや善悪の判断，自立心や自制心，社会的なマナーなどを身につける上で重要な役割がある。

このため，家庭が本来果たすべき役割を見つめ直し，親の役割や子供の心の理解，躾など，家庭での教育について考え，学び合う家庭教育学級を開催する。

さらに，茨城県教育委員会が作成している「家庭教育ブック」等を活用し，小学校との共催により，就学時健康診断や入学説明会などの際に家庭教育講演会等を開催し，家庭の教育力向上に努める。

2　学習の成果を活かす環境づくり

生涯学習の成果がボランティア活動や地域づくりに生かせるよう支援するとともに，地域内の人材の掘り起こしを進め，地域の活性化や特色あるまちづくりにつなげられる環境づくりに努める。

(1) 地域資源の活用

市内には，弘道館をはじめとする歴史的な資産や，歴史館などの文化施設，大学などに恵まれている。このため，生涯学習の振興に取り組む機関や団体と連携し，地域資源を活用した事業を開催する。

(2) 学習活動の成果を発表する場の創出

稲荷第二市民センターにおいて活動している団体の展示会や発表会など，学習の成果を発表する場を創出することにより，学習者同士の交流を促す。

(3) 学習の成果を地域活動に生かす仕組みづくり

生涯学習の成果をボランティア活動や地域活動に生かすことは，地域の活性化に大いに役立つものと期待されている。市民センターで学んだ市民が，その成果を地域コミュニティ活動につなげられるよう，人材の育成と活用に努める。

(4) 事業評価に基づく事業の推進

市民センターの講座や事業に参加した市民が，日常生活の中で学習の成果をどのように生かし，また，地域の中でどれだけ活動に関わっているのかなど，事業の成果を検証することが求められている。

このため，実施した講座や事業について自己評価を行うとともに，運営審議会等の第三者機関による検証を行い，効果的な事業運営に努める。

3　学校，家庭，地域の連携の強化

学校，家庭，地域が目標を共有し，連携して地域全体の教育力の向上に努められるよう，市民センターはそれぞれをつなぐ拠点としての機能を十分発揮する。

(1) 次代を担う子供たちの「生きる力」を育む

社会全体で次代を担う子供たちの「生きる力」を育めるよう，学校，家庭，地域が相互に連携し，異年齢交流や大人と接する事業など，子供たちが直接体験する場の提供に努める。

(2) 社会全体で支える家庭教育

子供たちが健全に成長していくためには，良好な家庭環境や社会環境が必要である。そのため，学校，家庭，地域が一体となって子供たちの成長を温かく見守りながら，家庭教育を社会全体で支える仕組みづくりに努める。

（３）平成 29 年度市民センター事業計画について

	事　　業　　名
4 月	・定期講座，教育講座等開設準備 ・定期講座生徒募集
5 月	・定期講座開講（教室 1，クラブ 8） ・花苗（ベコニア）植付
6 月	・定期講座 ・花苗（マリーゴールド，サルビア，アゲラタム）植付 ・歴史講座　移動学習（6/27）　大子方面 ・ほほえみ学級開講式及び「空手教室」(6/29) ・第 1 回稲荷第二市民センター運営審議会（6/19）
7 月	・定期講座 ・夏休み子ども教室「書道教室」(8/2)
8 月	・夏休み子ども教室「絵画教室」(8/21～22) ・夏休み親子移動学習(8/8)明治なるほどファクトリー守谷，つくば実験植物園
9 月	・定期講座 ・稲荷第二地区敬老の集い ・高齢者講座
10 月	・女性教養講座 ・定期講座 ・稲荷第二地区市民運動会 ・家庭教育学級「新入学児童保護者対象の講演会」 ・高齢者講座講演
11 月	・定期講座 ・女性教養講座(移動学習) ・ほほえみ学級「お魚体験」 ・次年度の定期講座の検討
12 月	・稲荷二いきいきまつり（12/3） ・定期講座 ・女性教養講座（12 月初旬）
1 月	・定期講座 ・成人講座 ・ほほえみ学級「おもしろ理科先生」および閉講式
2 月	・定期講座 ・第 2 回稲荷第二市民センター運営審議会（2/下旬）
3 月	・定期講座 ・定期講座生徒募集準備 ・花苗（パンジー）植付

（４）平成 29 年度定期講座開設状況について

教　　室

教室名	開催日	時　間	講　師	受講者	備　考
親子体操 (2 歳児以上の未就学児)	第 1･3(金)	10：30～ 12：00	飛 田　幸 乃	11 人	

クラブ

クラブ名	開催日	時　間	講　師	受講者	備　考
ピラティス	第 2･4(月)	10：00～ 11：00	岡 田　典 子	14 人	教室から移行 5 年目
太極拳	第 1･3(火)	13：30～ 15：00	秋 山　恵 子	20 人	教室から移行 3 年目
スポーツ吹矢	第 2･4(火)	13：30～ 15：30	人 見　恵 子	13 人	教室から移行 12 年目
園　芸	第 3(火)	13：30～ 15：30	渡 辺　達 也	18 人	教室から移行 12 年目
骨盤体操	第 2･4(水)	19：30～ 20：30	根 本　貴世子	14 人	教室から移行 3 年目
書　道 (毛筆･硬筆)	第 1･3(木)	9：30～ 11：30	平 賀　礼 子	11 人	教室から移行 12 年目
カラオケ	第 2･4(金)	9：30～ 11：30	中 川 ちさと	12 人	教室から移行 13 年目
着　付	第 1･3(土)	19：00～ 21：00	清 水　友 子	16 人	教室から移行 12 年目